



香椎の地で60年、地元で愛される和菓子店。現在は二代目の永嶋さんご夫婦が切り盛り。皮にミルクを加えた「千石焼(各80円)」が名物で、会津地方で親しまれるグリーンピースの餡をヒントに奥さんが発案した「うぐいすあん」もある。夏は一枚氷を使った「かき氷(200円〜)」も!

●千石焼
福岡市東区香椎駅前1-17-24
☎092-661-7820
(西鉄香椎駅すぐ)



創業32年の精肉店。揚げたてのコロッケ類が人気で、ハンバーグに衣をつけて揚げた「メンチカツ(180円)」が看板メニュー。お店で焼いたミンチ肉に和牛の脂を加えることで、甘みのあるジューシーなカツに仕上がるとか。

●広末ミート
福岡市東区千早5-13-5
☎092-671-0735
(香椎宮前駅より徒歩3分)

およそ1800年という歴史があり、神社の中でも位が高いとされる旧官幣大社の一つ。重層の雄大な姿を誇る楼門は総やき造りで、1568年に消失の後、明治時代に再建されたもの。境内にある休憩所では、「綾杉せんべい(70円〜)」や「冷し甘酒(200円)」で一息つける。

●香椎宮 福岡市東区香椎4-16-1 ☎092-681-1001
(香椎宮前駅より徒歩10分)



Vol.46

香椎宮前駅 西鉄香椎駅

かしいみやまええきにしてつかしいえき



今回は福岡の東の商圏都市・香椎を散策します。香椎といえば香椎宮が有名です。周辺は樟が立ち並ぶ参道があり、都心部でありながら静かで落ち着いた空気の流れる街。再開発が進むかたわらで、新旧入り交じった名物に出会える予感大です。



高品質のコーヒーを手頃な価格で味わえる自家焙煎珈琲の店。店内には立ち飲みスペースもあり、天気がよければ、店前を流れる香椎川の木陰で飲むのも気持ちいい。ちょっとビターな味がスッキリするコーヒー入りソフトクリーム(250円)もおすすめ。

●ミマツスペシャルティコーヒー ロースター
福岡市東区香椎駅前2-2-6
☎092-692-6859
(西鉄香椎駅より徒歩10分)



勅使道にあるナポリピッツァ専門店。マルゲリータ(1,200円)をはじめ、ピッツァは約20種類。ナポリ仕込みの技をベースに、小麦粉やチーズも、現地のものを使い、味は本場そのもの。パルマ産プロシュート(650円)や、ドリンク類には自然派のためのピオコーラ(500円)もそろろう。

●リトルナポリ
福岡市東区香椎1-18-8 ☎092-662-4872
(香椎宮前駅より徒歩5分)



さわやか かいみやまえ & かい

イラスト/田原ウーコ 文・写真/陣内研治

西鉄香椎駅前のセピア通りから香椎宮前駅へ抜けるキラキラ通りには、青果や鮮魚店などの生鮮食品を売る店が並び、道沿いには野菜や果物を販売する露店商も出て活気がある。

●キラキラ通り
福岡市東区香椎駅前
(西鉄香椎駅より徒歩2分)



コシのある十割蕎麦に、毎朝本枯節を削って出汁をとるという香り高いツユが絡み、眠さしもない。人気の「天せいろ(1,200円)」には、韓国から仕入れた朝鮮人参も天ぷらのタネとして入る。枝豆をすりおろした「ずんだそば(900円)」も、ぜひお試しを。火曜定休。

●不老庵
福岡市東区香椎4-13-14
☎092-672-2611
(香椎宮前駅より徒歩10分)

駅×モ

香椎宮前駅
【キロ程】貝塚駅より3km
【平均乗降者数】2,362人/1日

西鉄香椎駅
【キロ程】貝塚駅より3.6km
【平均乗降者数】3,250人/1日

香椎宮前駅・西鉄香椎駅周辺の情報はココでチェック!
タウンライターが沿線の情報をお届け!

西鉄沿線 web
http://www.ensen24.jp/

14種類のフレーバーシロップやコーヒーの濃さなど味の種類が選べるカフェオレは、量もたっぷり入って350円と、自家焙煎店ならではの良心価格。無添加の焼きドーナツもあり、相性もぴったりでした。

西鉄香椎駅へ向かう途中、商店街はもう夕方。買物客で賑わっています。帰り際、駅前の「千石焼」を訪ねました。千石焼と呼ばれる回転焼きが名物ですが、他にも農家直送の餅米を使ったおはぎや大福、水ようかんなどの季節菓子もたくさん並んでいて迷ってしまいうそです。以前は香椎川沿いにあったのですが、再開発とともに駅前に移ってきました。店の場所は移っても、いつも変わらぬ味とご主人の笑みに癒されます。香椎宮とともに歴史を重ねる街には、人の心を和ませる緑と穏やかな笑顔がありました。

さて、香椎川沿いに歩を進め「ミマツスペシャルティコーヒーロースター」へやってきました。とてもお洒落な店ですが、実はここは1958年に創業した「美松珈琲貿易」が母体で、九州の珈琲豆販売シェア約50%に及んだこともあるという九州の喫茶業界を牽引してきた老舗です。

新鮮な蕎麦の香りが鼻に抜けます。

さて、香椎川沿いに歩を進め「ミマツスペシャルティコーヒーロースター」へやってきました。とてもお洒落な店ですが、実はここは1958年に創業した「美松珈琲貿易」が母体で、九州の珈琲豆販売シェア約50%に及んだこともあるという九州の喫茶業界を牽引してきた老舗です。

「勅使道」と呼ばれるこの参道には、頓宮から香椎宮までの約1キロの間に165本の樟が植えられているそうです。両脇から繁る枝葉が日射しを遮り、暑い夏の日でも涼やかに歩くことができます。

香椎宮でお参りの後、神社の方が興味深い縁起担ぎを教えてくださいました。楼門内側の一枚だけ色の違う石畳の位置から楼門を眺めると、ちょうど門の入口の先に鳥居が見えます。「門」の中に鳥居：つまり「開」という字に見えるんです！さらに近くの狛犬の眸(まゆ)を触った後に見ると「運が開く」ことから、パワースポットとしても密かな人気なんだそうです。

駅前名物探しの運氣が開いたところで、すぐ近くの蕎麦処「不老庵」の暖簾をくぐりました。ここは近くに湧く名水「不老水」に名前をあやかった十割蕎麦の店です。蕎麦の実が一番いい状態で保存し、それをその日使う分だけ石臼碾きで自家製粉しているとか。麺はうすすら緑色を帯び、



貝塚線「香椎宮前」駅で降りると、賑やかな駅前から香椎宮へと続く樟並木のトンネルが迎えてくれます。